

(様式3-1)

自動販売機の設置に係る提案書

(1号機)

徳島県立富岡西高等学校長 殿

令和 年 月 日

(応募者) 住 所  
商号又は名称  
代 表 者

自動販売機の設置に係る提案は次のとおりです。

1 応募物件

- (1) 教育財産への自動販売機の設置者
- (2) 貸付場所、貸付面積、基準貸付料(定額)及び販売品目

物件番号	貸付場所		
1号機	阿南市富岡町小山18-3 富岡西高等学校 渡廊下		
	貸付面積	基準貸付料(定額)	販売品目
	本体: W130 cm × D100 cm × H225 cm 回収ボックス: W50 cm × D50 cm (1.55平方メートル)	年額 10,837 円	飲料(紙コップによる販売に限る。)
	そ の 他		
	自動販売機の外部から配管による水道水の供給ができる。		

2 機器仕様の確認欄(「判定」欄には記入しないこと)

- (1) 品名及び台数 自動販売機 1台
- (2) 応募機器の型番(メーカーカタログを添付)

種別	メーカー	型番	機器の名称	判定
自動販売機 本 体				

商号又は名称

(3) 仕様 (必須項目)

(1号機)

項目	条件	対応の 可 否	カタログ ページ	判定
大 き さ	本体 W130cm×D100cm×H225cm以内			
デザイン	周辺環境に配慮したユニバーサルデザインであること 必須項目ではないが、自動販売機の付加機能での加 点 (3件まで) 対象とする			
	屈まず楽な姿勢で商品を取り出せる構造となっ ていること			
	硬貨投入口が受け皿型となっていること ※屋外設置の場合は選択しないこと			
	硬貨返却レバーは小さな力で容易に操作できるも のであること			
	硬貨返却口は片手で硬貨を取り出せる構造である こと			
	紙幣挿入口は片手で操作できる構造であること			
	通常の商品選択ボタンに加え低い位置にもボタン があること			
商品や小物を置くことができるテーブルを備えて いること				
環 境 対 策	HC (炭化水素)、又は、CO2 (二酸化炭素)、もしくは、HFO (1 234yf) を冷媒として採用していること			
安 全 対 策	「自動販売機の据付基準 (JIS 規格)」、「自動販売機据付基準 (2008年4月 日本自動販売システム機械工業会、全国清涼 飲料連合会、日本自動販売協会、日本自動販売機保安整備協 会)」を遵守すること			
	「食品、添加物等の規格基準 (食品衛生法)」「自動販売機の 食品衛生に関する自主的取扱要領 (業界自主基準)」を遵守し 衛生管理に万全を尽くすこと			
	商品販売に必要な営業許可を受けること			
使用済容器 の 回 収	自動販売機に併設して、販売する容器の種類に応じた容器回 収ボックスを必要数設置すること			
	回収ボックスはプラスチック製又は金属製とすること			
	容器回収頻度と回収量を考慮し、容器が溢れたり散乱しない よう、十分な容積とすること			
	使用済容器については、容器包装リサイクル法等の関係法令 に基づいて適切に処理すること			
設 置 と 運 営 管 理	設置者が、商品補充、消費期限の確認、売上金の回収、釣銭 補充、自販機と設置場所周辺の清掃を行うこと			
	設置者が、保守業務を随時行い、適正な維持管理に努めるほ か、故障時には迅速に対応すること			
	問い合わせ・苦情については、設置者の責任において対応す ること。故障時等の連絡先を明記すること			

販売商品の種類	紙コップにより、酒類を除く飲料を販売すること			
	標準販売価格より10円以上安値で販売すること			
	利用者の嗜好に幅広く対応できるよう、極力バラエティーに富んだ品揃えとすること			
消費電力	電圧100ボルトで、電力は1,500ワット以下、電流は15アンペア以下とすること			